

東日本大震災被災地の 災害がれき受け入れ問題

市長メッセージ (8 / 10)



受け入れの 可能性は少ない

東日本大震災の災害がれき受け入れ（岩手県と宮城県の可燃物）について、これまでに、全国から支援を受けたということから、前向きに検討するとしていましたが、8月10日付で次のようにメッセージを出しています。

8月7日に環境省から「岩手県・宮城県の可燃物について、新たな受け入れ先の調整はしない」とされ、今後、受け入れ要請は行われなことが明らかにされたとして「兵庫

市としての受け入れの可能性は少なくなった」としました。また、「不燃物の受け入れ」については、市に処理施設がないことから、受け入れないことが、市議団の問い合せでわかりました。

「全国保育合研」に行ってきました

8月18日から3日間、神戸で「全国保育団体合同研究集会」があり参加。多くの保育関係者が、公的保育の一層の発展をと学びあうもので、国と自治体の責任を免罪する「保育新システム」の問題点も明らかにされました。

最終日はワールド記念ホールで落合恵子さんの記念講演もありました。



兵庫の保育士らによる朗読劇

日本共産党

上田さち子です



2012. 8. 26 号

(発行)

日本共産党市会議員

上田さち子

川添町五・十八

電・三五―二八一三

私のブログ「上田さち子とコーヒータイム」を更新中です。
ぜひ、訪問して下さい。お待ちしております。

尖閣問題 どうなってるの？

沖縄県・尖閣諸島の魚釣島に、中国籍の活動家らが上陸、入管難民法違反容疑で逮捕後、強制送還。今度は兵庫県議らが尖閣に上陸：：など伝えられました。

日本共産党は2010年10月「尖閣諸島問題、日本

の領有は歴史的にも国際法上も正当」と見解を示し、「重要なたことは、日本政府が国際社

日本の領有は歴史的にも国際法上も正当

(日本共産党の見解)

なぜ、歴代の政府はきちん

消費税増税強行 実施させない大きな運動を！

国民の大きな反対を無視し、「近いうちに」解散・総選挙！？で多数で強行しました。しかし、法案通過後も「反対」の世論は50%を超。2年後に増税実施と言いますが、それまでには総選挙や参議院選挙があります。増税でさらに景気悪化しくらしが壊さる…と反対の意思を明確に示すことが大事です。



誰もが思っておられるのではないでしようか。



2010年10月7日の衆院本会議で、日本共産党志位和夫委員長は代表質問に立ち、「歴代政府が、1972年の日中国交正常化以来、本腰を入れて日本の領有の正当性を主張してきたとは言えない」と指摘。これに対し、「今後とも努力する」と答弁。この間、30回以上にわた

尖閣をめぐる歴史的経過とは・・・

- ・近代にいたるまで尖閣はいずれの国の領有にも属さず、支配も及んでいなかった「無主の地」であった。
- ・1885年、尖閣を探検した古賀辰四郎氏が同島の貸与願出
- ・日本政府が現地調査後、1895年1月の閣議決定で日本領に編入。この措置が最初の領有行為で「無主の地」を領有の意思をもって占有する「先占」。
- ・1895年～1970年までの75年間、中国側は1度も日本の領有に対し異議も抗議も行っていない。
- ・中国側は日清戦争で日本が不当に奪ったとしているが、日清戦争の講和条約では、一切言及せず抗議もなし。

り、日中間の首脳会談や懇談などが行われましたが、この問題で突っ込んだやり取りが交わされた形跡は見当たりません。一体何をしているのでしょうか。